

令和7年度 学校評価(保護者アンケート)

◎そう思う ○どちらかといえばそう思う △どちらかといえばそう思わない ×そう思わない

アンケート項目	評価	1年	2年	3年	全校	肯定的評価
学校の教育方針や目標を知っている	◎	5%	15%	20%	13%	71.0%
	○	64%	63%	43%	58%	
	△	14%	7%	13%	11%	
	×	5%	5%	5%	5%	
子どもは意欲的に学習に取り組んでいる	◎	30%	19%	28%	25%	71.0%
	○	43%	49%	45%	46%	
	△	11%	12%	13%	12%	
	×	16%	17%	13%	16%	
子どもは授業がわかりやすいといっている	◎	16%	9%	18%	14%	61.3%
	○	52%	54%	33%	48%	
	△	13%	15%	25%	17%	
	×	18%	5%	5%	4%	
子どもは家庭で宿題や課題等、家庭学習に励んでいる	◎	46%	29%	35%	37%	69.7%
	○	30%	41%	25%	33%	
	△	16%	14%	20%	16%	
	×	7%	15%	20%	14%	
子どもは友達を大切にしている	◎	70%	59%	60%	63%	98.1%
	○	27%	41%	38%	35%	
	△	4%	0%	0%	1%	
	×	0%	0%	0%	0%	
学校は豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めている	◎	39%	29%	28%	32%	83.2%
	○	52%	48%	55%	51%	
	△	0%	7%	3%	3%	
	×	0%	0%	0%	0%	
子どもは健康に気をつけて生活している	◎	25%	39%	15%	28%	81.9%
	○	64%	46%	52%	54%	
	△	4%	9%	23%	10%	
	×	7%	7%	10%	8%	
学校は一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができています	◎	41%	22%	23%	29%	83.9%
	○	50%	56%	60%	55%	
	△	7%	7%	10%	8%	
	×	2%	2%	3%	2%	
学校でははじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれる	◎	45%	24%	33%	34%	78.7%
	○	39%	50%	48%	45%	
	△	5%	2%	5%	4%	
	×	2%	2%	0%	1%	
学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれる	◎	50%	31%	40%	40%	85.8%
	○	38%	54%	45%	46%	
	△	4%	3%	5%	4%	
	×	0%	0%	0%	0%	
学校は子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいる	◎	36%	22%	33%	30%	83.9%
	○	54%	58%	50%	54%	
	△	5%	3%	5%	5%	
	×	0%	2%	13%	1%	
学校の施設・設備は整っている	◎	16%	10%	15%	14%	67.7%
	○	57%	51%	55%	54%	
	△	16%	22%	13%	17%	
	×	4%	12%	13%	9%	
学校は市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしている	◎	23%	14%	20%	19%	67.7%
	○	55%	46%	45%	50%	
	△	2%	9%	3%	5%	
	×	0%	3%	10%	4%	

保護者を対象に実施したアンケートの結果を昨年度(令和6年度)等と比較し、令和7年度の傾向を総括します。

・肯定的評価(「そう思う」「どちらかといえばそう思う」)が最も上昇した項目は、『子どもは意欲的に学習に取り組んでいる』(+7.7P)でした。このほか上昇した項目は、『子どもは授業がわかりやすいといっている』『子どもは家庭で宿題や課題等、家庭学習に励んでいる』『子どもは友達を大切にしている』『学校は豊かな人間性を育む心の教育の充実に努めている』『子どもは健康に気をつけて生活している』『学校は一人一人の子どもを大切にした指導や対応ができています』『学校でははじめがあったとき、すぐに話を聞いて対応してくれる』『学習や生活で困ったことがあったとき、先生方はすぐに話を聞いて対応してくれる』『学校は子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいる』『学校の施設・設備は整っている』『学校は市や地域の環境・施設・人材を教育活動に活かしている』の11項目でした。13項目の中で、12項目が上昇しました。

・一方、低下した項目は、『学校の教育方針や目標を知っている』(-4.7P)で、2年連続での低下項目でした。

・『子どもは意欲的に学習に取り組んでいる』『子どもは家庭で宿題や課題等、家庭学習に励んでいる』等の学習に関する否定的評価(『どちらかといえばそう思わない』『そう思わない』)が、それぞれ1年(27P)2年(29P)3年(26P)、1年(23P)2年(29P)3年(40P)であり、すべての学年において高めました。生徒アンケートと同様、学習指導や家庭学習の支援・指導が課題です。

令和7年度は、令和6年度より上昇した項目は多くありましたが、生徒アンケートと比較すると、どの項目も開きがあるため、肯定的評価がより高い現状になるよう、課題を明確にして、引き続き、学校教育目標の実現に向けて努めてまいります。

文責 校長 坂野峰子